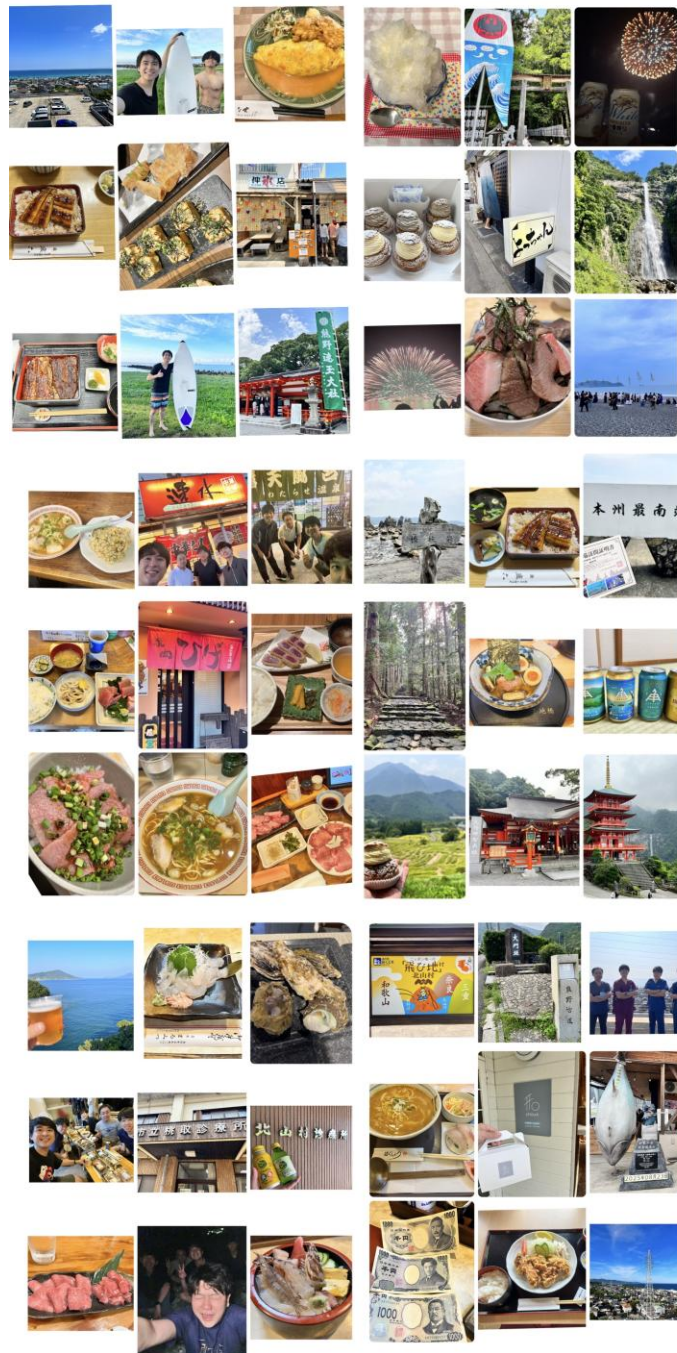


# 紀南病院 研修医通信 Vol.153 2025/08

私は2025年8月の1ヶ月三重県紀南病院での地域医療研修をさせていただきました。院外研修では、紀和診療所・西久保内科クリニック・尾呂志診療所に行かせていただき、施設間での雰囲気の違いを感じさせていただきました。院内研修では、今まで研修してきた都内よりも医療者や医療機関が少ない中で様々な患者様や疾患に対応するためにどのような工夫や連携をされているのかをよく学ぶことができました。研修外では、熊野大花火大会を見に行ったり、他病院からの研修医とも交流をすることができました。海・山と自然が豊かで夕方には心地よい風の感じられる素晴らしい環境でした。最後になりますが、いろいろ教えてくださった先生方をはじめ関わってくださった皆様、1ヶ月間ありがとうございました。

東京大学医学部附属病院 廣谷優一





## 紀南病院での研修を終えて

この写真に詰まっているようにたくさんの楽しい思い出、体験をすることができた。ただ遊んでいたわけではなく紀南病院では内科の病棟管理から救急外来、そして外科も空き時間には手術に入らせていただき手技の多くを学ぶことができ、地方で外科医をやる上での麻酔に関する力の必要性もさらに感じた。

病棟管理では病院によってカルテの違いだけでなく持参薬など情報の扱いについて新鮮なことも多く、救急外来では普段自病院では経験することのなかったドクターヘリのランデブーポイントとしての役割を学び経験することができた。

離島、地域診療所では地域を知ること、住人との交流の大切さ楽しさを実感した。また来たいと思える素敵な時間だった。

勤務後や週末等の空き時間には同期や先輩方とこの地域周辺の景色、美食を楽しむことができ、なんといっても8月の研修は熊野の花火大会を間近で体感することができ一生の経験となった。

1ヶ月間と短かったが職員さん、地域の人全員が優しく接していただき過ごしやすく楽しい日々を過ごせたこと、お互い初対面であったが楽しく過ごせた同期との出会いに感謝して報告とします。

済生会松阪総合病院 2年目 田村謙太郎





地域研修を終えて

紀南病院職員の皆様・各診療所の皆様・地域の皆様、1ヶ月間ありがとうございました。美しい山々の緑と見渡す限りの太平洋に囲まれた生活は、どこか懐かしく、それでいて新鮮さを感じるものでした。

院外研修先としては相野谷診療所・くまのなる在宅診療所・紀南苑で勉強させていただきました。それぞれの施設に特性があり、その特性を活かして守備範囲を補い合うことで、紀南病院を一つの柱とした地域医療を支えている現状を知ることができました。

疾患だけを見るのではなく、患者の背景を知ることや医療・介護福祉インフラを把握することの重要性を今痛感しています。

この研修期間で得た経験・知見を活かすことができるようこれからも日々精進していきたいと思っています。

短い期間ではありましたが本当にありがとうございました。

桑名市総合医療センター研修医 慈幸裕高

7、8月の2ヶ月間、紀南病院で地域医療研修を行いました。きなん苑やあたわ在宅診療所、紀和診療所、佐藤眼科と様々な場所で研修させていただきました。

訪問診療では疾患の治療だけではなく、患者背景や家族背景など生活全体を見据えて治療を行っている点に感銘を受けました。

勤務後や休日には同期と食事に出かけたり、熊野大花火大会に行くなど楽しい時間を過ごすことができました。

今回の経験を今後の臨床実習や医師としてのキャリアに活かしたいと考えています。指導医である北出先生を始めご指導いただいた先生方、スタッフの皆様方に感謝申し上げます。2ヶ月間ありがとうございました。

三重大学医学部附属病院 吉田 智洋



